





# ヒヤウムといたるの瞬を忘れるな

## 春の全国交通安全運動

昭和四十五年中都内の交通事故による死傷者は八万八千四百六人（死者八百二十四人）で、前年に比べ一万八千八百四十五人と大幅に減少。また区内では二千九十三人（死者十九人）と五百三十六人の減少をみています。これは交通安全運動の回数が重ねられるたびに事故が減少していることは、区民みなさんの努力の結果だと思います。今回の運動は、前期「新学期」と後期「行楽期」を中心として展開されることになりました。これを機会に、交通事故ゼロをめざし、お互に努力いたしましょう。

（前期）4月5日

10日＝前期は歩行者事故、とくに子どもと高齢者の事故防止を目標として新入学児童、園児の保護徹底を行ないます。

（後期）4月16日～5月1日

行楽期における事故防止を主

はかります。

昨年区内のこと

の事故は、死

者三人で前年より

二人、負傷者は二

百四十七人で五十

人の事故は、死

者三人で前年より

二人、負傷者は二

百四十七人で五十

